

# 渡辺大三 NEWS

2017(平成 29)年 1 月 24 日号

編集発行 小金井市議会会派 リベラル保守の会(会派ニュース)

【会派】本町 6-6-3 小金井市議会内 【自宅】中町 3-25-10-201

ご意見ご要望は・・・ watanabedaizou@gmail.com FAX 042(381)5074 まで

◆日々の報告や雑感、市政速報は facebook で <https://www.facebook.com/daizou.watanabe.5>



## 地域政党だからできる「真の行財政改革・議会改革」

### 第 5 回 全国地域政党サミットを小金井で開催

おはようございます。お忙しい中、いつもお受け取りありがとうございます。感謝申し上げます。

1 月 22 日(日)、小金井市商工会館にて、「第 5 回全国地域政党サミットIN小金井」を開催いたしました。多くの皆様にご参加いただきました。厚く御礼申し上げます。

第一部では、地域政党サミットの顧問をお引き受けいただいている北川正恭先生(早稲田大学名誉教授/元・三重県知事)に「地域政党」の重要性に関して基調講演を賜りました。

第二部では、島袋純先生(琉球大学教授)に、沖縄県の地域政党事情を含めてご講演賜りました。

第三部では全国各地の地域政党から事例報告があり、第四部では、北川先生、島袋先生、百瀬さん(小金井市議)がパネリスト、私が司会進行、で「地域政党」に関するパネルディスカッションも行いました。



「地域政党」を熱く語るパネルディスカッション。右から、島袋先生、北川先生、百瀬市議、司会進行の渡辺大三。



多くの皆様にご来場いただきました。ありがとうございます。

小金井市議会は、議員が 24 人おりますが、国政政党の議員が 16 人、地域政党や無所属の議員が 8 人となっています。

私も、小金井の地域政党「リベラル保守の会」は、国政政党の議員のような「しがらみ」がありません。情報公開、「脱ムダ」の行財政改革、市庁舎問題や福祉会館問題の解決、市民サービスの向上、に向けて、小金井市にとって最善の解決方法を提案、実行してまいります。

#### 4 年前の市議選の公約達成状況①

### 部長職の大幅な削減を達成

4 年前の市議選で、私は以下の写真のようなNEWSを配布し、小金井市の部長、課長、係長が、多摩 26 市中で人口が同じ 11 万人台の市に比して「多過ぎる」問題を指摘しました。

粘り強く削減を求め続けた結果、「17 人」もいた部長は現在「12 人」にまで大きく削減できました。公約を実現できたことをご報告申し上げます。

引き続き、高額な人件費の削減や行政の肥大化の防止に全力で取り組むことをお約束申し上げます。

「脱ムダ」で市政を変える

多過ぎる!市役所の役職者

多摩地区で人口11万人の市	部長	課長	係長	削減が急務
小金井市	17人	62人	137人	年3〜4億円のムダ
国分寺市	11人	53人	125人	
昭島市	14人	53人	127人	
東久留米市	11人	35人	99人	

昨年11月、私の指摘で、小金井市役所の役職者(部長〜係長)の人数が、多摩地域の同一人口市に比べて異常に多い事実が明らかになりました。数をお察ください。部長級、課長級、係長級、いずれの区分でも、同一人口市(国分寺市、昭島市、東久留米市)に比べて、人数が異常に多いことが分かります。稲葉市長は、就任時に13人だった部長級を17人にまで増やしました。役職者の人数が他市に比べて多い分、人件費は、年間で3〜4億円になると試算されます。市民の皆様から「ムダ遣い」との批判が殺到している。借入金で年間費料で年約2億2600万円ですから、いかに大きなムダがお分りいただけると思います。私は、引き続き、削減に向けた道を進んでいく予定です。

◆渡辺大三 略歴◆ 岩手県生まれ。秋田、宮城、山形で幼年期を過ごし、1975(昭和 50)年から小金井市民。小金井市立本町小学校・小金井市立小金井第一中学校・東京都立小金井北高等学校・中央大学法学部卒業。(株)河北新報社で新聞記者。衆議院議員秘書を経て、26 歳で市議初当選。以降 6 期連続当選(直近 3 回は無所属で当選)。昨年の都知事選では、小池百合子さんからの支援要請に応じ、全力で応援。現在=小金井の地域政党「リベラル保守の会」事務局局長。全国地域政党サミット構成団体役員。行政監視団体「情報公開こがねい」共同代表。小金井市商工会参与。貫井北町商工振興会事務局。中町親愛会(自治会)相談役。趣味=ダイエットと軽めの筋トレ、フルート、車の運転、山奥の秘湯、愛犬との散歩、料理など。

